さんないまるやま　つうしん

三内丸山通信

第76号

令和４年７月８日

三内丸山遺跡センター
〒038-0031 青森市三内字丸山 305
TEL（017）781-6078 FAX（017）781-6103
URL https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/

三内丸山遺跡センター公式SNS投稿中！
Instagram　Twitter　Facebook　Youtube

第46・47次発掘調査開始！

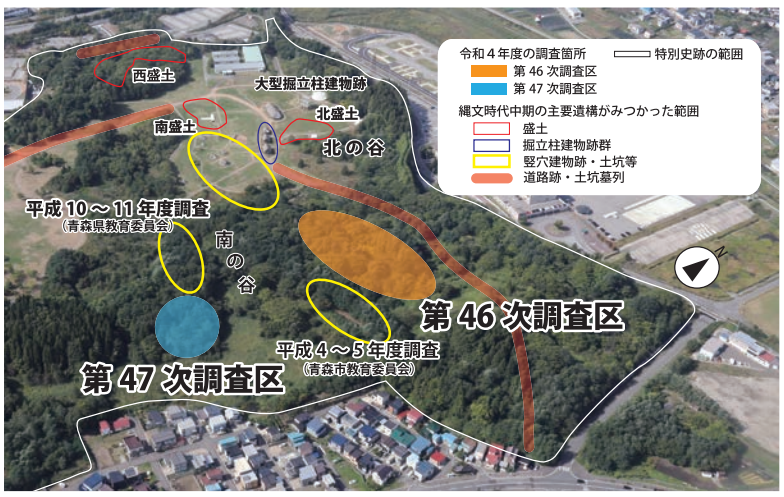
三内丸山遺跡では、縄文時代のムラの移り変わりや、そこに暮らした人々の生活環境を解き明かすため、平成７年度から発掘調査を継続して行っています。

今年度は、第46・47次発掘調査を５月19日（木）～10月20日（木）の期間で実施します。

第46次調査では、遺跡東側への竪穴建物跡（たてあなたてものあと）などの広がりを確認します。この付近では、平成４～５年度に調査が行われ、三内丸山遺跡の北の谷（長楕円形の穴を掘ったお墓）、竪穴遺構（円形に掘った穴）が見つかりました。今年度はこれらの東側への広がりを中心に調べます。

発掘調査現場は、７月上旬～９月中旬までの月～金曜日に公開します。この期間の午前11時からは現場ガイドを行い、発掘調査に対する疑問などにわかりやすくお答えします。ぜひ発掘調査現場をご覧ください。

また、当センターホームページの「発掘最前線」で調査の様子を毎週更新しています。こちらもぜひチェックしてみてください。



【第46・47次調査の範囲】

発掘最前線

毎週更新！

史跡整備工事が始まりました！

令和11年度までの期間で三内丸山遺跡の史跡整備を行う予定です。令和３年度は、植栽整備として、北の谷や南の谷に生えるニセアカシアやアカマツ、ヤナギなどの樹木を約１，０００本伐採しました。

作業は地下に影響がないよう、雪の積もった12月～３月に行いました。

伐採により、縄文時遊館から遺跡に出るとすぐ目の前に広大な縄文のムラの様子が見られるようになり、地形の起伏もより感じられるようになりました。

令和４年度は、環状配石墓や大人の墓の復元整備等を行う予定ですのでこちらも御期待ください。

【樹木伐採後の南の谷付近】

世界遺産登録１周年記念特別展「北海道・北東北のＪＯＭＯＮ」

「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産に登録されてから、令和４年７月で１周年を迎えました。

これを記念して、本展では、世界遺産の構成資産や４道県の縄文遺跡の出土品から、北海道・北東北の生業やまつり等の特徴について紹介し、世界遺産としての価値をわかりやすく解説します。

また、関連イベントとして、７月30日（土）には、世界遺産登録１周年記念青森フォーラムを開催します。フォーラムでは、三内丸山遺跡センター所長 岡田康博が世界遺産登録までの歩みについてお話しするほか、青森県内の構成資産の担当者等が縄文遺跡群について意見を交わします。

この機会に、世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」についてさらに理解を深めていただければ幸いです。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

【土偶（左：北海道サイベ沢遺跡・右：三内丸山遺跡）】

世界遺産登録１周年記念特別展「北海道・北東北のＪＯＭＯＮ」

会　　場：三内丸山遺跡センター企画展示室・ギャラリー
会　　期：令和４年７月16日（土）～10月２日（日）
観覧時間：9:00～18:00（7/16～9/30）、9:00～17:00（10/1～10/2）
　　休館日：７月25日（月）、８月22日（月）、９月26日（月）
観 覧 料：一般900円（720円）、高校・大学生450円（360円）
　　（　）内は20名以上の団体、中学生以下無料
　　※特別展観覧料で遺跡を含む常設展も観覧可能です。

世界文化遺産課が誕生しました！

令和４年４月、三内丸山遺跡センターに新たに世界文化遺産課が設置されました。世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」を守り伝えていくため、関係道県及び市町と共同で設置する保存管理体制の下、一体的な保存と活用を推進するとともに、さまざまなプロモーションを通じて縄文遺跡群の価値や魅力を伝え、保護意識の醸成に取り組みます。

【世界遺産一覧表記載認定書】
※さんまるミュージアムで公開中

祝!! 世界遺産登録１周年!!

縄文おでかけスタンプラリー実施中!!

７月に世界遺産登録１周年を迎える青森県内の縄文遺跡群をぐるっと回って、素敵な県産品がもらえる、「縄文おでかけスタンプラリー」を実施しています。

参加は簡単、お手持ちのスマートフォンから参加登録をしたら、県内８つのエリアにある各遺跡や施設に行ってスマートフォンにタッチするだけ。各遺跡や施設ごとにデザインされたスタンプが記録されます。

スタンプを手に入れたら、賞品の抽選応募も忘れずに。

来訪エリア数が増えると、応募できる賞も増えていきます。この夏は県内の縄文遺跡群、８エリア、全13カ所の遺跡と関連施設を楽しんで巡りましょう!!

参加登録はこちらからどうぞ！

さんまる縄文体験のお知らせ

ものづくり等をとおして三内丸山遺跡や縄文文化に触れる体験学習をおこなっています。

11月12日(土)の「土偶そっくりのレプリカを作ろう」では、遺跡から出土した土偶を使って、本物にそっくりなレプリカを作ります。三内丸山遺跡の土偶を手に取って間近で見ることができる貴重な機会でもあります。

また、令和５年１月21日(土)には、ベンケイガイの貝殻を使って腕輪などを作ります。２月11日(土)に開催する「粘土でアクセサリーを作ろう」は今年度初企画です。粘土で縄文時代のアクセサリーを作り、赤い顔料で色を塗ります。

これらの体験は無料でご参加いただけます。事前のお申込みが必要となりますので、詳しくはホームページをご確認いただくか、お電話でお問合せください。

先着順となりますので、お申込みはお早めに！

【土偶そっくりのレプリカを作ろう】

さんまる縄文体験　今後の予定

メニュー	開催日
土偶そっくりのレプリカを作ろう	11月12日(土)
貝のアクセサリーを作ろう	１月21日(土)
粘土でアクセサリーを作ろう	２月11日(土)

※対象は小学３年生以上
（小学３・４年生は保護者の同伴が必要）です。

春祭りを開催しました！

４月23日(土)・24日(日)に、三内丸山縄文春祭りを開催しました。２年ぶりの春祭りですが、２日間で約３，４００人もの方に参加していただきました。ありがとうございました！

毎回人気の「発掘ひろば」、「縄文パノラマビュー!!」などのイベントの他、今回は、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録後初の縄文祭りということで、世界遺産一覧表記載認定書（レプリカ）の特別展示も実施しました。

今後も、皆様に楽しんでいただけるようなイベントを企画しています。９月17日(土)～19日(月祝)の３日間では、世界遺産登録１周年記念関連イベントさんまるＪＯＭＯＮの日の開催も予定していますので、皆様、ぜひお楽しみに！

【発掘ひろばの様子】

重要文化財を保存修理しました！

平成15年５月に重要文化財に指定された１，９５８点の出土品を重要文化財指定直後から継続して修理しています。

令和３年度は、土器６点、骨角器６点を修理しました。これらは今後、さんまるミュージアムなどで展示する予定です。

令和４年度は、土器６点、骨角器９点を保存修理する予定です。

修理前　修理後

【令和３年度に保存修理した重要文化財】

三内丸山遺跡センターのご案内

新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、臨時休館やイベント等が延期・中止となる場合があります。御来館前に、最新情報をホームページ等で御確認ください。

開館時間（入場は閉館の30分前まで）
10月～５月（ＧＷを除く）：９時～17時
ＧＷ・６月～９月：９時～18時

見学料
一般410円(330円)
高校生・大学生等200円(160円)
中学生以下無料
※(　)は20名以上の団体
※特別展の観覧料は別途

休館日
毎月第４月曜日
（第４月曜日が休日の場合はその翌日）
12月30日～１月１日

公共交通機関
・青森市営バス
ＪＲ青森駅から⑥番乗り場　三内丸山遺跡線
三内丸山遺跡前で下車　料金310円　約30～40分
・ねぶたん号
ＪＲ新青森駅東口　三内丸山遺跡前で下車　料金300円　約15分

さんまるミュージアムの定時案内
当面の間、休止します

ボランティアガイドの定時案内
１回目は９時15分から　２回目以降は、10時から１時間ごと
※８月～９月は、16：00出発、
10月～７月は15：30出発が最終となります。
お問合せ先：三内丸山応援隊 017-766-8282